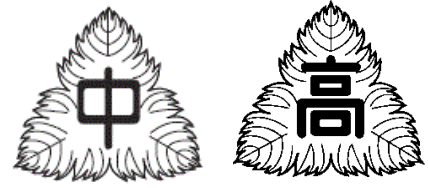


会報



校歌 『愛の学び舎』

井田誠一 作詞
宮田 進 作曲

すずかけの 若葉の窓べ
友と語らう 今日のよろこび
平和の小鳩 空たかく
ああ あふれる 智恵の泉
自由の学び舎 八王子学園

武蔵野の みどりの丘べ
友と夢みる 明日のしあわせ
文化の光 野にみちて
ああ きらめく 若き力
自由の学び舎 八王子学園

花かおる 心の広場
日ごといそしむ 愛のまなびや
希望の旅路 雲とおく
ああ はばたく 智恵のつばさ
自由の学び舎 八王子学園



ご挨拶

八王子学園同窓会
会長 山田 実

平素は同窓会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

同窓会の活動も、卒業生諸氏を始め皆様方のご支援を戴きながら、滞りなく進めることが出来、感謝しております。

本年も同窓会総会を開催し皆様のお声を聴けることと楽しみにしております。なお、多数での飲酒を伴う懇親会の開催は好ましくないと考え、本校食堂で実施する運びで準備しております。会員皆様へのご理解をいただければ幸いです。

本年は八王子学園の各種イベント・行事も通年通りに開催ができ、充実した学園生活に戻っていると感じています。9月の八学際は、だれでも訪問が可能になりましたので、一日目に見学に行きました。いろいろなアイデアや工夫をひねり出し、一生懸命な呼び込み、教室の飾りつけなど見て回りました。懸命に楽しいイベントに目を輝かせている在校生を見て・感じて、私の在学中にはどの様な催しをしたかの思い出が頭に蘇ってきて、楽しく、懐かしい時間を過ごしました。通常の生活を営むことが、とても貴重であることを感じました。

活動報告や決算書などの書類は、例年通りこの会報に記載しております。また、過去10年分の同窓会会報を、八王子学園ホームページの「卒業生の皆様」-「同窓会より」のページに、アップしてありますのでご参照いただければ幸いです。

同窓会の活動ですが、芸術並びにスポーツ等の部門で優れた活動、成果をあげたクラブを支援すべく同クラブ対し支援金を支給しました。また、今年度は男子バスケットボール部に対し2件の激励金を贈りました（ウィンターカップ出場激励金、関東大会優勝祝い金）。今後の各クラブの更なる活躍と成長を願っています。

来期は、役員改選の年にあたります。現状の理事は、会則では30名まで選出できますが、理事6名と監事2名の役員8名です。同窓会を円滑に運営するには人数が足りない危機的な状態です。皆様の参画を心からお待ちしています。

コロナ渦で満足に同窓会総会を開催できず、このため毎年出席いただいた会員各位の足が遠のいてしまったと感じています。同窓会総会への会員の参加者を増やすことが重要な課題です。皆さんからご意見を頂き、大勢の皆様に参加いただけたらと切実に思っています。

ご挨拶

—お礼、状況、今後への思い—

学校法人八王子学園

理事長 塚本吉紀

八王子学園卒業生の皆様には母校への支援、援助、協力を、また、在校生には諸機会に励ましを有難うございます。同窓会総会の開催おめでとうございます。皆様にはお変わりなくご健勝にて日々送られていることをお喜び申し上げます。学校はマスクをする生徒もいますが、対面授業を柱にし、学校生活はほぼ正常に進めています。

4年後の2028年に学園創立100周年を迎えます。それに向かい校舎増改築の進行や記念事業、行事等の企画立案、実行に入っております。100周年という大きな節目だけに祝儀行事では同窓会の会員お一人お一人に経済面、活動面等にてお力をお借りし進めたいと思います。

今年度も中・高校生のスポーツの大会や文化関係のコンクールにて昨年に続き、地域や全国大会に出場し、いろいろのクラブが日々の練習成果を出していました。全国大会には男子バスケットボール部、水泳部、陸上部が出場し成果を、吹奏楽部はマーチングの東京都のコンクールで金賞(二校)、しかし、東京都代表に選ばれず涙を流しました。多くの部にて都や関東、全国の大会への出場の夢を楽しみに活動する生徒の思いが現実となるよう、先生方やコーチが生徒に密着し、喜び楽しみながら育てる姿を日々拝見し、感謝の気持ちでいっぱいです。注目したいのは、静かに社会への貢献を目指し、人の心の持ち方や人間の成長に必要な資質を育み、考え、実践を地道にするボランティア部の活動も本園の誇りであります。

中高校生時代にグローバルな資質を体得してほしいと海外でのホームステイを中学三年生はオーストラリアで、希望した高校二年生にはオーストラリアかニュージーランドで実施し、全員元気に素晴らしい体験をし、帰国しました。

教師自らが言動で示す本園の教育理念「人格を尊重しよう」「平和を心に培おう」が授業、行事、友達間、地域で先生方の温かい支援と援助の言葉かけにて、触れられる機会が多くあることを願っています。生徒はその教育理念をしっかりと心に刻み、自らの生活の中でその精神のもと努力をし、日々の生活を送っていると思います。多くの卒業生が築いてくれた社会での八王子学園の存在を、後輩がしっかりと見つめ理解し、肝に銘じ努力し、引き継いでくれることを卒業生は願っていると思います。

少子化が進む社会の中で、学校はどのような教育体系をとるのが望ましく、発展できるのかを問われていると思います。多くの保護者は我が子が「自分を磨き向上心や意欲を持ち、自分を活かせる人間に成長をしてほしい」との願いを持っていると思います。幼稚園で自ら「やろう、わかろう」という気持ちを育て、それを受け小学校で学びの意欲や向上心の礎を育てる教育へと、このような継続教育をしたいが、今の学園には小学校がなく“自らを磨く意欲”への継続教育が出来ないのが残念です。ではあるが「子供が学びたい、入りたい」学校、保護者も「子供を学ばせたい」「八王子学園」となることを願っています。それには卒業生の声援や見本像が大きく影響を持つのではないのでしょうか。

最後になりましたが同窓生の皆様のご健勝とご活躍をお祈りし末永い母校へのお力添えをお願いし、挨拶とさせていただきます。

同窓会総会に寄せて

八王子学園八王子中学校・高等学校
校長 齋藤 智文

八王子学園同窓会総会の開催、おめでとうございます。会員の皆様方におかれては各界でますますご活躍のことと拝察し、心からお慶び申し上げます。

また同窓会からは本校の諸活動に対し厚いご支援を頂き、誠にありがとうございます。おかげをもって、柔道部、陸上競技部、水泳部、男子バスケットボール部など生徒たちが精いっぱい部活動に取り組むことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今年度の中学校は 97 名の新入学者を迎えて、3 学年合計 291 名の在籍者数で始まりました。また、高等学校は 585 名が入学し、3 学年合計 1702 名でスタートし、中高併せて 1993 名の在籍者数となりました。在籍数が 1900 名台に乗ったのは、中学校設置前の 2010（平成 22）年以來のことです。その背景には、中高それぞれの特色をもったコース、クラスの特徴が中学校や受験生に評価されただけでなく、部活動の実績や活動ぶりが顕著で、大学進学実績が堅調に推移していることが大きいと感じております。この流れが滞らぬよう、教職員一同精進、切磋琢磨してまいる所存です。

ご存じの通り 4 年後の 2028 年には、八王子学園創立 100 周年、創立者市川英作先生の生誕 140 年をむかえます。その記念行事の一環として来年度入学者から新制服を導入することが発表されております。新制服は、八王子市の鳥オオルリの瑠璃色をイメージした青を基調に、清新で機能性に富んだ制服で、UNITED ARROWS との提携で実現したものです。（下図参照）伝統を尊び地域とのつながりを大切にする本校の方針が反映された新制服です。どうぞお見知りおき下さい。

最後になりましたが、同窓会の益々の発展と会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

**創立100周年記念事業
制服リニューアル!**

新制服のポイント

- “UNITED ARROWS”とコラボ
- 高度なストレッチ性/家庭で洗濯可能
- ベスト・セーター・バッグは選択可能
- トートバッグ・ハーフパンツを導入
- 「夏服」「冬服」の概念からの脱却

◆2024年度入試進路結果概略

4月11日現在

1. 卒業生進路内訳

		男 子	女 子	合 計
進 学	四年制大学	169 (79.72%)	188 (84.30%)	357 (82.07%)
	短期大学	0 (0.00%)	2 (0.90%)	2 (0.46%)
	専門学校	3 (1.42%)	9 (4.04%)	12 (2.76%)
就 職		0 (0.00%)	1 (0.45%)	1 (0.23%)
進路未定 (受験浪人・無業者含む)		40 (18.87%)	23 (10.31%)	63 (14.48%)
卒業生 合計		212 (100%)	223	435 (100%)

*共通テスト出願者290名

2. 大学別入試結果

全クラス合計				
大学名	学部名	現役	過年	合計
北海道	教育	1		1
北海道	総合入試理系	2		2
東北	経済		1	1
埼玉	工	2		2
千葉	教育	1		1
千葉	理	1		1
電気通信	情報理工	1		1
東京学芸	教育	3		3
東京芸術	音楽	1		1
東京工業	工	1		1
東京工業	理	1		1
東京海洋	海洋工	1		1
東京海洋	海洋生命科学	1		1
東京海洋	海洋資源環境	1		1
一橋	経済		1	1
一橋	社会	1		1
山梨	医(看護)	1		1
高知	人文社会科学	1		1
埼玉県立	保健医療福祉		1	1
東京都立	人文社会	3		3
東京都立	法	2		2
東京都立	経済経営	1		1
東京都立	理	1		1
東京都立	システムデザイン	4		4
川崎市立看護	看護	1		1
都留文科	文	1		1
都留文科	教養	4		4
静岡県立	国際関係		1	1
山口県立	社会福祉		1	1
国公立合計		37	5	42
防衛中学校		1		1
大学校合計		1		1
早稲田	文	1		1
早稲田	教育	3		3
早稲田	文化構想	1		1
早稲田	社会科学		1	1
早稲田	国際教養	1		1
早稲田	商		3	3
早稲田	基幹理工	1		1
早稲田	先進理工	3		3
早稲田	スポーツ科学	1		1
早稲田	人間科学	2		2
早稲田合計		13	4	17
慶應義塾	文	3		3
慶應義塾	法	1		1
慶應義塾	経済		1	1
慶應義塾	商		1	1
慶應義塾	理工	2		2
慶應義塾	薬	2		2
慶應義塾	看護医療		1	1
慶應義塾	環境情報		2	2
慶應合計		8	5	13
上智		3		3
東京理科		17	2	19
早慶上智理科大合計		41	11	52
明治		41	1	42
青山学院		27	8	35
立教		16	4	20
中央		32	3	35
法政		47	14	61
MARCH合計		163	30	193

全クラス合計				
大学名	学部名	現役	過年	合計
成蹊		12	1	13
成城		12		12
学習院		10	3	13
明治学院		20	1	21
國學院		10	2	12
成成学明國合計		64	7	71
津田塾		9		9
東京女子		5	1	6
日本女子		9	1	10
主要女子大合計		23	2	25
日本		56	10	66
東洋		33	2	35
駒澤		14	2	16
専修		32	2	34
日東駒専合計		135	16	151
芝浦工業		2		2
東京都市		11	2	13
工学院		10	2	12
東京電機		3	1	4
四工大合計		26	5	31
関西				0
関西学院		3	2	5
同志社		2	3	5
立命館		6	4	10
関関同立合計		11	9	20
医歯薬獣医系				
北里	医	1		1
東京女子医科	医	1		1
聖マリアンナ医科	医		1	1
明海	歯	1	1	2
日本薬科	薬	2		2
帝京平成	薬	2	2	4
慶應義塾	薬	2		2
昭和	薬	1		1
昭和薬科	薬	1		1
帝京	薬	2	1	3
東京薬科	薬	4		4
東京理科	薬	2		2
星薬科	薬	2		2
明治薬科	薬	2		2
横浜薬科	薬	1	2	3
日本	生物資源(獣医)	1	1	2
麻布	獣医	1	1	2
医歯薬獣医合計		26	9	35
音楽系				
東京芸術	音楽	1		1
桐朋学園	音楽	1		1
武蔵野音楽	音楽	1		1
音楽大合計		3	0	3
美術系				
東京学芸	教育(初等美術)	1		1
東北芸術工科	芸術	1		1
桜美林	芸術文化	1		1
女子美術	芸術	5	1	6
玉川	芸術	1		1
多摩美術	美術	14	1	15
東京工芸	芸術	1		1
東京造形	造形	10	1	11
日本	芸術		1	1
武蔵野美術	造形	6	2	8
美術大合計		40	6	46

定期総会次第

令和6(2024)年11月3日(日) 午後1時 開会

司会進行：副会長

- ◎ 開会の辞 八王子学園同窓会 副会長
- ◎ 校歌「愛の学び舎」斉唱
- ◎ 同窓会長挨拶 八王子学園同窓会 会長 山田 実
- ◎ 来賓祝辞 学校法人八王子学園 理事長 塚本吉紀 殿
八王子学園八王子中学校・高等学校
校長 齋藤智文 殿
- ◇ 議長等の選任 議長 井上照明(高校20回)
書記 田中克子(高校14回)
議事録署名人 山田 実(高校25回)
根本 明(高校16回)
- ◎ 議 事
 - 令和5年度 事業報告
 - 〃 監査報告
 - 〃 決算報告
 - 令和6年度 事業計画
 - 〃 予 算
 - その他
- ◇ 議長解任
- ◎ 閉会の辞 八王子学園同窓会 副会長

令和5年度 事業報告

◎支援金等の贈呈について

本年度も各部門で在校生の目覚ましい活躍がありました。そこで、本会では母校在校生の芸術並びにスポーツ等の部門で優れた活動、成果に対し同窓会の事業の一環として「支援金等支給規定」に基づき之を顕彰し支援金等を贈呈した。

◎同窓会報の発行

令和5年11月 1日 同窓会報第25号を発行した。

◎卒業生に記念品の贈呈

「祝卒業 八王子学園同窓会」の銘を入れた電波時計を贈る。また、「同窓会報」を特別に装丁し、卒業生全員に配布した。

◎会議等の開催、他

令和5年10月14日 決算監査及び幹事会を開催した。

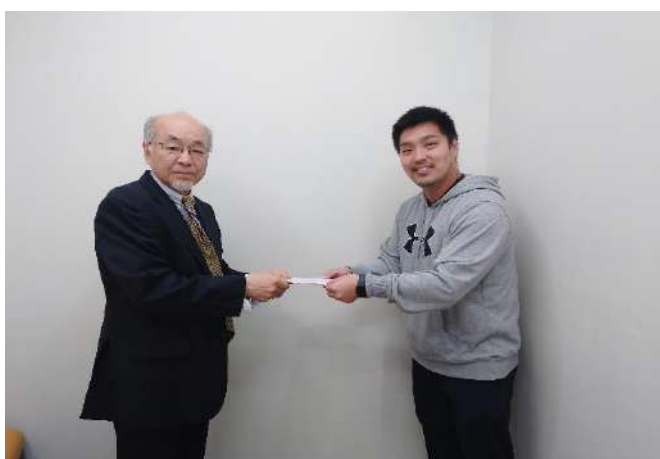
11月 5日 総会及び懇親会を開催した。

12月 1日 男子バスケットボール部ウインターカップ出場に際し激励金を贈呈した。※1

令和6年 6月12日 男子バスケットボール部関東大会優勝を祝してお祝い金を贈呈した。※2

15日 役員会を開催した。

9月14日 役員会を開催した。



※1




※2

監査報告書

令和6年10月12日

八王子学園同窓会

会長 山田 実 殿

監 事 長谷部 達司 

監 事 坂本 利 男 

私共は、八王子学園同窓会の令和5年度（第83回、令和5年10月1日から令和6年9月30日まで）収支報告書について、本日、同窓会事務局内で監査いたしました。

監査の結果、下記のとおりご報告いたします。

記

八王子学園同窓会の令和5年度収支報告書は、銀行等通帳、帳簿記録及び証憑書類の記録と一致しており、また、収入及び支出の内容については特に指摘すべき事項はありませんでした。

よって、私共は上記の収支報告書が八王子学園同窓会の収支状況を適正に表示しているものと認めます。

以上

令和5年度(第83回) 八王子学園同窓会収支報告

自 令和5年10月 1日
至 令和6年 9月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
前年度繰越金	16,516,882	16,516,882	普通預金(11,329,443円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円)、郵便貯金(187,439円)
入会金(終身会費)	3,045,000	3,045,000	@7,000円×卒業生435名
預 金 利 息	90	1,291	普通預金利息
雑 収 入	20,000	0	
合 計	19,581,972	19,563,173	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
総 会 費	30,000	22,971	総会前、事前打ち合わせ参集者食事代及び総会終了後の懇親会費
会 議 費	150,000	92,860	役員会々議費(44,700円)、幹事会々議費(48,160円)
印 刷 製 本 費	300,000	236,390	卒業生配布用会報印刷代(215,600円)、幹事会開催通知印刷代(20,790円)
事 務 局 費	150,000	150,000	諸経費
通 信 費	150,000	110,460	幹事委嘱状郵送用切手代(3,360円)、幹事会開催通知用往復ハガキ代(107,100円)
交 通 費	20,000	15,234	役員交通費(遠方来校者交通費)
支 援 費	1,500,000	1,485,000	クラブ支援金等 (支援金1,085,000円、激励金200,000円、祝い金50,000円、八学杯協賛金150,000円)
慶 弔 費	30,000	0	
諸 会 費	20,000	0	
記 念 品 費	600,000	549,360	卒業記念品代(電波時計 @1,260円×436個)
雑 費	30,000	0	
予 備 費	2,300,000	0	
合 計	5,280,000	2,662,275	

差 引 残 高	14,301,972	16,900,898	次年度繰越金 普通預金(11,713,459円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	------------	------------	--

令和5年度 クラブ別支援費内訳

クラブ名	金額
吹 奏 楽 部	315,000 円
書 道 部	50,000 円
陸 上 競 技 部	255,000 円
男子バスケットボール部	455,000 円
女子バスケットボール部	60,000 円
水 泳 部	200,000 円
柔 道 部	100,000 円
野 球 部	50,000 円
計	1,485,000 円

令和6年度 事業計画

例年の同窓会活動を踏襲するとともに、同窓会活動の活性化と効率化を図る活動を進めて参ります。

◎支援金等の拠出について

同窓会の事業として、母校在校生の優れた活動に対し行う援助活動は本年度も継続して実施して参ります。

◎同窓会報の発行

同窓会報を令和6年11月1日に発行します。また、令和7年3月には新会員用（卒業生用）の会報を作成し、配布する予定です。

◎卒業生に記念品の贈呈

新卒業生に対する記念品の贈呈は、例年通り本年度も実施の予定です。

◎会議等の開催

三役会、理事会、役員会、幹事会等の会議を必要に応じ開催します。

— 令和6年度定期総会のお知らせ —

下記のとおり開催いたしますので、同窓生の皆様奮ってご参加下さい。

日時 令和7年11月2日(日) 午後1時より

会場 母校マルチメディア教室

※総会終了後、懇親会を開催する予定です。

令和6年度(第84回) 八王子学園同窓会収支予算

自 令和6年10月 1日
至 令和7年 9月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	16,900,898	普通預金(11,713,459円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円)、郵便貯金(187,439円)
入会金(終身会費)	3,941,000	@7,000円×卒業生563名
預 金 利 息	3,000	普通預金利息
雑 収 入	20,000	概算
合 計	20,864,898	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
総 会 費	50,000	総会前、事前打ち合わせ参集者食事代及び総会終了後の懇親会費
会 議 費	150,000	役員会・理事会・三役会・幹事会等会議費、他
印 刷 製 本 費	300,000	卒業生配布用会報印刷代、幹事会開催通知印刷代、他
事 務 局 費	150,000	諸経費
通 信 費	150,000	幹事委嘱状郵送代、幹事会開催通知用往復ハガキ代、他
交 通 費	20,000	役員交通費、他
支 援 費	2,500,000	クラブ支援金、他
慶 弔 費	30,000	概算
諸 会 費	20,000	概算
記 念 品 費	710,000	卒業記念品代、他
雑 費	30,000	概算
予 備 費	500,000	概算
合 計	4,610,000	

差 引 残 高	16,254,898	次年度繰越金 普通預金(11,067,459円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	------------	--

支援金支給クラブの活動報告



同窓会の皆様には、日頃より多大なご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際にはご援助も頂き、重ねて御礼申し上げます。

さて、今年のご報告を致します。まずは8/10(土)～15(木)ルネこだいらで行われた『第64回東京都高等学校吹奏楽コンクール』にA組(55名)・B組(35人)・C組(20人)の全部門に出場致しました。昨年度同様、B組は名誉顧問の高瀬新一郎先生に指揮をとっていただき、A,C組を私が指揮をさせていただきました。今年も全ての組で金賞を受賞、A組は無事に東京都大会へ駒を進め、B,C組は金賞の中でも第1位に当たる最優秀賞を受賞しました。今年、府中の森芸術劇場が改修工事のため会場がルネこだいらに変わったことで、ホールの響きも大きく異なり戸惑う部分もありましたが、その変化にもしっかり対応し今年も全組が最高位を受賞するというこれ以上ない結果を残すことができ、本当に良かったです。

続いて、8/24(土)にエスフォルタアリーナ八王子で開催された『第37回全日本マーチングコンテスト東京都大会』高等学校以上の部に出場しました。今年の出場団体は4団体で、本校と東海大学附属高輪台高校の2団体が金賞を受賞。このどちらか1団体が全国へ推薦されますが、今年も全国大会出場は叶いませんでした。本番は上出来で、生徒たちも非常に満足感があっただけに、悔しさを隠せませんでした。この経験はかけがえのないものになっていることは間違いありません。



2学期が始まり、次の大勝負となる『第64回東京都吹奏楽コンクール』が9/22(日)に開催され、A組のメンバーが出場しました。会場は例年と異なり江戸川区総合文化センターで行われました。この大会



は、8月の予選で出場した57校のうち上位12校が出演するもので、どの学校も大変素晴らしい演奏を披露しました。今年には本校を含む8校が金賞となり、東京都のレベルの高さが表れました。全国大会へ推薦される上位2団体が、出演順に発表されます。本校は出演順10番。「まず1団体目、9番東海大学附属高輪台高等学校！」というアナウンスに歓喜の声が沸く中、我々は祈るように手を握っていました。「続いて2団体目、10番八王子学園八王子高等学校！」大歓声

起きました。各校代表者2名がステージ上に整列しているのですが、本校は部長と学生指揮者の男子生徒が登壇しており、壇上で涙を流しながら熱い抱擁を交わしていました。この様子はライブ配信でもしっかりと流されており、多くの人に残ったようです。全日本吹奏楽コンクールの出場は6年ぶりとなります。今年、10/20(日)宇都宮市文化会館にて行われます。東京代表という自覚と誇りを持って、これからも精進してまいります。

大会はもちろんですが、定期演奏会をはじめ様々なイベント等でも演奏の機会をいただいております。このように活動できているのも、日頃より厚いご声援をくださる同窓会の方々をはじめ、学校関係者、保護者の方々、その他本当に多くの方々のお陰と心より感謝申し上げます。今できることに精一杯向き合い、一つ一つの本番を大切に、本気で楽しめる音楽を目指し、持ち前の笑顔で元気に活動してまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご指導の程、よろしくお願い致します。

令和6年10月2日

八王子学園八王子中学校八王子高等学校 書道部 2023～2024年 活動報告

顧問 笹川裕子

コーチ 鈴木希美

同窓会の皆様には平素より多大なご支援をいただきありがとうございます。

2023年10月から2024年9月までの期間のご報告です。

現在の部員数は17名(内中学生2名)で、女子の中に一人、男子がいます。

2023年10月 「書の甲子園」

入選	2-9	安村 和音
入選	2-11	川村 陽莉
入選	2-12	奥田 陽香

毎日新聞社主催の「第31回国際高校生選抜書展」通称「書の甲子園」と呼ばれる展覧会に出品。今回の「書の甲子園」は応募作1万611点(国内1万395点、海外216点)の応募がありました。半切大(137cm×37.5cm)と大作品のため、書道部のみが参加しています。

2023年10月 「学生書道展」

書道連盟会長賞	S3-3	田村 彩華
書道連盟会長賞	2-12	奥田 陽香
教育長賞	2-11	川村 陽莉

2023年11月 「全国競書大会」

毎日新聞社賞	1-4	井上 慧子
毎日新聞社賞	2-12	奥田 陽香
金剛峯寺賞	1-1	秋元 柚乃
学年優秀賞	S3-3	田村 彩華
学年優秀賞	2-9	安村 和音
大会委員長賞	1-2	田中 安音
大会委員長賞	2-10	橋本 茉愛子
大会委員長賞	2-11	川村 陽莉
創玄書道会奨励賞	S1-1	中山 佳音
創玄書道会奨励賞	S2-1	真下 七星
創玄書道会奨励賞	S3-2	西脇 美海
創玄書道会奨励賞	S3-3	安藤 万桜
創玄書道会奨励賞	2-10	原田 沙織
金賞	1-10	原嶋 俊貴
金賞	1-10	山中 梨加

創玄書道会主催の「第60回全国競書大会」に出品しました。「全国競書大会」は、小学校入学前の幼児から小学生、中学生、高校生、そして一般と、誰もが気軽に参加することができ、日常の勉強で慣れ親しんでいる半紙を主体としたコンクールです。出品料は350円で、各自諸経費で徴収しています。

2023年 3月 「創玄学生展」

奨励賞	S3-3	田村 彩華
奨励賞	1-2	田中 安音
奨励賞	1-10	山中 梨加
奨励賞	2-10	橋本 茉愛子
奨励賞	2-11	川村 陽莉
奨励賞	2-12	奥田 陽香
特選	S3-2	西脇 美海
特選	S3-3	安藤 万桜
特選	1-1	秋元 柚乃
特選	1-4	井上 慧子
特選	2-9	安村 和音
特選	2-10	原田 沙織
秀作	S1-1	中山 佳音
秀作	S2-1	真下 七星
秀作	1-10	原嶋 俊貴

「第60回創玄展」と併設している「第60回創玄学生展」に出品しました。こちらの作品の表装料を同窓会から援助して頂きました。ありがとうございました。

2024年 8月 「高野山競書大会」

金剛峯寺賞	3-12	奥田 陽香
-------	------	-------

2024年 9月

学園祭では、二日ともに午後、パフォーマンスを実施。
中夜祭においても、パフォーマンスを披露しました。

柔道部 活動報告

八王子学園柔道部顧問

櫻井 怜央

八王子学園の同窓会におかれましては、日頃より柔道部に温かいご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年に引き続き、部員は5名と少人数ではありますが、練習方法を工夫し、関東大会への出場を果たすことができました。柔道の団体戦は5人で行われます。ぴったりの人数しかおらず怪我や体調不良の欠員の許



されない状況、メンバーのうちの2名は入部したての1年生という厳しい条件の中で、関東大会出場を決めたというのは劇的であり、大変価値のあるものでありました。

高校柔道の三大大会の一つに数えられる金鷲旗高校柔道大会では1年14組の岩館京駕が五人抜きを達成し、敢闘賞を獲得しました。チームは3回戦で天理高校に敗退しましたが、全国の強豪校と試合ができ、良い経験となりました。

夏休みには、関東近県錬成大会や全国体育系大会、様々な大学、高校への出稽古を通してたくさんの対外的な経験を積むことができ、部員たちは力をつけました。その成果を今後の大会で発揮できるよう精進してまいります。

また、中学生へのスカウトにもより一層、力を入れており、来年の新入部員の獲得も期待できそうです。人数を増やし、活気のある柔道部にしていきたいと思っております。

今後とも、変わらぬご理解とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、これまでの柔道部が残してきた足跡と、近年の大会のご報告を記させていただきます。ご参照ください。

《関東・全国以上の戦績》

- ☆関東高校柔道大会 男子団体戦 (24 回出場、ベスト 8 入賞 2 回)
男子個人戦 (2 名出場、5 位入賞他)
女子個人戦 (10 回出場、準優勝 1 名、3 位 2 名)
- ☆インターハイ 女子団体戦 (2 回出場)
男子個人戦 (4 名出場、3 位 1 名、5 位 2 名他)
- ☆金鷲旗争奪全国大会 男子団体戦 (ベスト 16 入賞 2 回、ベスト 32 入賞 5 回)
女子団体戦 (3 回出場)
- ☆全国体育系柔道大会 男子団体戦 (14 回出場、優勝 1 回、準優勝 1 回、3 位 4 回)
- ☆全国高校柔道選手権 男子団体戦 (2 回出場)
男子個人戦 (1 名出場、5 位入賞)
女子個人戦 (10 回出場、準優勝 1 名、3 位 1 名、5 位 2 名)

《令和 4 年・5 年・6 年度東京都高体連関連の戦績》

- ☆令和 4 年度関東高校柔道大会東京都大会
団体戦 5 位 ※関東大会出場 22 回目 第 9 位
- ☆令和 4 年度インターハイ東京都大会
団体戦 5 位
60kg 級 5 位 (小嶋 武蔵)
100kg 級 5 位 (杉山 琢飛) (平野 幸司朗)
100kg 超級 5 位 (西野 賢惺)
- ☆令和 5 年度関東高校柔道大会東京都大会
団体戦 5 位 ※関東大会出場 23 回目 第 9 位
- ☆令和 5 年度インターハイ東京都大会
団体戦 5 位
60kg 級 2 位 (小嶋 武蔵)
100kg 超級 3 位 (西野 賢惺)

- ☆令和 6 年度関東高校柔道大会東京都大会
団体戦 5 位 ※関東大会出場 24 回目
- ☆令和 6 年度インターハイ東京都大会
100kg 超級 5 位 (西野 賢惺)

毎年の応援に感謝いたします

八王子学園八王子高等学校

陸上競技部顧問 渡邊 大輔

日頃より同窓会の皆様には、関東大会、インターハイ、全国駅伝出場の際に激励の言葉や支援金を戴いたりとお世話になり有難うございます。

今年度のトラック&フィールドの試合結果は、5月の都総合体育大会では、男子総合8位、女子は4位という結果を残しました。この



都大会の結果をうけて、東京の駒沢公園陸上競技場で行われた関東大会には多人数の出場となりました。関東大会では、男子1名女子1名が6位以内に入賞し、2種目2名が7月28日から8月1日まで博多の森陸上競技場で行われたインターハイに出場することが出来ました。今年は残念ながら入賞者を出すことは出来ませんでした。現在、有望な1・2年生が多くいるので、来年はより多くの入賞者を出すことを目標としていきたいと思ひます。また6月には、U20日本陸上競技選手権大会がデンカビッグスワンスタジアムでおこなわれ、男子200mと女子400mHに出場しました。

現在は都新人大会(9月21、22、23日実施)も終わり、総合で男子2位、女子4位と健闘しました。この新人大会で3位までの入賞者は、10月に栃木県で開催される関東選抜新人大会に出場できます。また、10月に佐賀県で開催される国スポに1名が東京都代表として選出されました。同じく10月に開催されるU18・16日本選手権においても全国レベルの標準記録を突破し、4名が出場します。

U18・16日本選手権、国体、関東選抜新人大会に出場出来なかった選手においては、来年の活躍を目指し日々練習に励んでいる毎日です。また、11月2日に行われる都駅伝では、男子のみの出場になりますが、6位入賞(関東大会出場)を目標に練習に励んでいます。

来年度におきましては今年の悔しさをバネに、今年以上の結果を求め頑張っていきたいと思ひます。今後とも応援の程よろしくお願ひ致します。

【全国制覇】

八王子学園八王子高等学校
男子バスケットボール部
顧問 伊東 純希

同窓会の皆様には、平素より多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

今年度は、関東大会予選、関東大会、インターハイ予選で優勝することが出来ました。関東大会は6年ぶり優勝となります。インターハイでは、藤枝明誠高校（静岡）と対戦し、惜しくも負けてしまいベスト16という結果に終わってしまいましたが、ウィンターカップに向けてとても良い経験となりました。現在はウィンターカップ予選に向けて日々練習に励んでおります。



本校より U18 日本代表に3年の十返翔里が選出され、9月に『FIBAU18 アジアカップ 2024』に出場しました。

また、国民スポーツ大会の東京都代表として2年の畠山颯大が選出されました。予選を勝ち上がり、佐賀県で行われる国民スポーツ大会に出場が決まりました。本校の選手が全国レベルにおいて高い評価を受けるに至っております。

その他にも、現在行われている全国トップチームが出場する『U18 日清食品トップリング』に出場しており、インターハイ優勝チームに競り勝つなどトップのチームと渡り合えるレベルに成長してきています。

今後は高校バスケットボール界の最高峰“ウィンターカップ”、その予選突破と本大会出場を目指し、現在、日々練習に励んでいます。

インターハイ21回出場、関東大会23回出場を果たすものの、未だ強豪チームとは言い難く、これからも日々精進し、チームの目標、“全国制覇”“日本一”をもう一度勝ち取る為に、頑張っていきたいと思っております。

今後とも同窓会の皆様方には変わらぬご支援の程よろしくお願いたします。



女子バスケットボール部活動歴

八王子学園八王子高等学校
女子バスケットボール部
顧問 武市 可奈子

同窓会の皆様には、平素より多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

さて、女子バスケットボール部活動の様子をご報告いたします。
今後とも同窓会の皆様方には変わらぬご支援の程よろしく願いいたします。

◇女子バスケットボール部の紹介

八王子学園八王子中学校・高等学校女子バスケットボール部は『心をひとつに』をモットーに全国大会出場を目指し、毎日練習を重ねています。是非、声援をお願い致します。

※チームニックネーム『superbees』（蜂のようにうるさいディフェンスを目指します）

◇本校高校女子バスケットボール部も新1年生が11名入部し、2年生が20名、3年生が9名の総勢40名の大所帯になりました。また、留学生も2名となりました。3年生はマリ共和国、2年生はセネガル共和国からの留学です。二人ともに日本語が少しずつ話せるようになってきました。そして、部員一同関東大会本大会、そして全国大会出場を目指して頑張っています。是非応援よろしく願いします。

◇令和5年度東京都女子バスケットボール新人戦において第3位となりこれは20数年ぶりのベスト4、また3位は創部以来初の記録となりました。またその後の令和5年度東京都女子バスケットボールインターハイ東京都予選においても第5位となりました。夏季大会では留学生を出場させずにブロック優勝することが出来ました。

下級生が主軸となっているので安定しないゲームもありましたが、逆に下級生でこれだけ出来たことは大きいと思います。これから全国大会に出場できるチームになれるよう頑張っていきます。

◇新人戦大会

今年度のチームは、現在東京都でベスト8のランキングに位置しています。1月より始まる新人戦大会では東京都優勝を目指して頑張ります。応援よろしく願いいたします。



2024年度 八王子高等学校水泳部活動報告

水泳部顧問 前田 彩子

今年度も、無事八王子高校水泳部の活動ができたことは、選手の活躍はじめ、多方面からのご支援の賜物であると感謝しております。今年度も同窓会に皆様には関東大会・インターハイ・国体・日本選手権・JAPAN OPEN で沢山のご支援を頂き感謝しております。主に、関東大会ではアミノバイタルやゼリー一等パフォーマンスのために必要なものを、インターハイでは記念Tシャツ等の作成をしていただきました。また、水泳部のOBOG会の方々にも、Tシャツやポカリスウェット、カロリーメイトのご支援を頂き、感謝しております。

今年度は16名の新入生を迎え、競泳とASの合計40名での活動が始まりました。インターハイ出場に向けて、校内で仲間やライバルがいるため、切磋琢磨することもできたと思います。

今年度は高体連の大会スタート前から、チーム内で揉め事があり、落ち着きがないままインターハイまで進んでしまいました。そもそもの原因は、高校生であるにも関わらず行動が子供っぽかったり、高校生として本来できていなければならないものが出来ていないことだったりしたことだと思われまます。今の時代、小中学校でもスイミングスクールでも、家庭でも怒られない子どもが増えており、起こられたり注意をされたりした際にどう対応をしてよいのか分からない生徒が増えているように感じます。水泳部は大会で外に出る機会が多いため、高校以降は義務教育ではないのでこれまでの甘えが通用しないこと、これまでの自分の行動を見直す必要があること、周囲をしっかりと見て状況判断をすることなど、教員としてこちらでもできるだろうではなくしっかり指導をしていく必要性を感じました。来年度は今年度の反省点をいかし、大会前に全員で今年度の目標やどういうチームとして大会に取り組むのかを生徒たちにもしっかりと共有させ、自己意識の改革をしていきたいです。顧問としては、チームをまとめるために、普段は一緒に練習していないので、もう少し集まる機会を増やして、こちらのスタッフの思いや高体連の大会はそもそもどういう意味の大会であるか等を1からではなく0から説明していく必要を感じました。教員としても時間的に生徒たちと関われる時間は限られており、対応不足の面もありましたが、今年度も沢山のスイミングスクールの先生方にもご協力頂きました。

5月2日(木)～6日(月)は、費用面等を考慮してコロナ前の岐阜でのGW合宿を断念し、穎明館をお借りして合同練習をしました。穎明館の水泳部の顧問が本校水泳部の卒業生でもあることから、協力をしてもらい、一緒に練習することができました。

5月25日(土)、26日(日)には東京アクアティクスセンターにて春季大会が開催されました。この大会は例年通り本校では東京都高等学校選手権大会の選考会となっています。1種目3名の出場枠を勝ち取るため、またリレーのメンバーになるために真剣に取り組んでいました。総合結果は、男子総合3位、女子総合2位でした。

6月22日(土)、23日(日)には、東京アクアティクスセンターにて東京都高等学校選手権大会が行われました。まずは関東大会に出場するためにはインターハイ標準記録を上まわるタイムでないと出場できない種目も多いため、朝から緊張をしている選手たちが多かったのですが、開門迄の待ち時間に仲間とおしゃべりしているうちに、少しずつ緊張もほぐれてきたようです。この大会で、25名が関東大会出場を決めました。

7月20日(土)～22日(月)まで、茨城県山新アリーナにて、関東大会が行われました。大会1日目は朝のアップ時に爆破予告の電話があり、この日の大会が中止となってしまいました。爆破予告があつてすぐに会場の外で待機となりましたが、幸い八王子高校は大型バスをチャーターしていたために暑い中でしたが涼しいバスで待機でき、その後ホテルに早めに戻ることができました。午後はメンバー全員で市民プールに2時間ほど泳ぎに行き、次の日以降に備えました。1日目中止となつたので、残り2日間で全ての種目を終わらせるため、全種目がタイム決勝となりました。そのため、1日に3種目以上出場した選手もあり、なかかハードな大会になりました。その中でも、22名がインターハイ出場を決めました。



8月17日(土)～20日(火)まで、佐賀県SAGAアクアにてインターハイが行われました。15日に羽田空港を出発し、福岡空港に到着してバスで宿泊先の柳川に移動しました。大会中は、新しいアリーナにクーラーボックスの水が漏れる等のトラブルもあり、待機場所の管理のずさんさが露呈して皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。大会結果としては、1年の松原美月が400m自由形6位、800m自由形4位、同じく1年生の水町騎士が200m個人メドレー5位、男子800mフリーリレーで8位という結果でした。2年生の佐藤琴美は、オーストラリアで行われた世界ジュニア水泳選手権大会に平泳ぎで出場し、活躍しました。

8月27日(火)は東京工科大学屋外プール(長水)で三多摩大会が行われました。選手たちが楽しみながら泳ぐことが出来る大会だったので、大会記録も出て、男子総合1位、女子総合1位でした。

9月14日(土)～16日(月)に佐賀県SAGAアクアで国民体育大会が行われました。本校からも東京都代表として、競泳では1年生の水町騎士、2年生の佐藤琴美が出場しました。また、AS(アーティスティックスイミング)では田中ひなのが出場し、優勝しました。今年度も東京都総合優勝に貢献できました。

9月21日(土)、22日(日)には、東京辰巳国際水泳場にて新人戦が行われました。新チームでの活動に、多少戸惑いはありましたが、仕事の分担をし、来年度に向けてよい出発が出来るよう努力した大会となりました。

9月28日(土)・29日(日)には1年の松原美月がOWS(オープンウォーター)で日本選手権に出場しました。このあとも、競泳で日本選手権やJAPAN OPEN出場者が続きます。



来年度も新たに新入生を迎え、今年度を超える結果を出せるように頑張っていきます。また、生徒たちには水泳以外の分野でも努力し、状況を判断した行動ができ、社会に出て際に活躍できる力を身につけて欲しいと思っています。今後も応援やご支援を宜しくお願い致します。皆様の期待や応援に少しでも応えられるように頑張っています。

甲子園“1勝”をめざして

八王子学園八王子高等学校

野球部監督 安藤 徳明

同窓会の皆様には日頃より多大なご支援とご協力を賜り深く感謝いたしております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

さて、野球部の昨年秋から一年間の活動報告をさせていただきます。

昨年夏の第105回全国高校野球選手権大会西東京大会3回戦で、強豪校の日大鶴ヶ丘に2対3で惜敗してから約2か月が経った9月、新チームの公式戦が、2022(令和4)年度秋季東京都大会一次予選(ブロック予選)から始まりました。



1回戦の相手は東海大高輪台です。1回表、先発のエース佐藤順成(2年)の立ち上がりを攻められ、連続二塁打などで2点を取られて先制されました。3回裏、一死から9番打者渡辺周(2年)がセンター前へヒットを打ち出塁、続く1番打者新井唯斗(1年)が四球を選び一死一、二塁とし、2番打者井上将(1年)の送りバントで二死二、三塁となり、続く3番打者佐藤侑翔(1年)がライトオーバーの二塁打を打ち、2人のランナーが生還して2対2の同点になりました。4回裏、この回先頭の4番打者で主将の豊田俊治(2年)がセンター前ヒットを打ち出塁すると、6番打者大友陸空(2年)の右中間への二塁打や1番打者新井のライト前ヒットなどで3点を取り5対2とし、この試合の主導権を握りました。先発ピッチャー佐藤は、2回以降ヒットは打たれるものの要所を締め、7回からリリーフした岸野帆那海(2年)も相手打線をノーヒットに抑え、結果、6対2で勝利し、次へ駒を進めました。

次の試合は、本大会出場がかかるB代表決定戦で、相手は聖パウロ学園です。

2回表、一死後、先発のエース佐藤順成(2年)が相手打線につかまり、3本のヒットなどで2点を取られて先制されると、リリーフした浜辺勇仁(1年)が安定せず、一死満塁から2四球とヒットなどで3点を取られて0対5、相手にこの試合の主導権を握られてしまいました。八王子の打線は、相手エースピッチャーに散發3安打に抑えられ、結果、0対7の7回コールド負けを喫してしまい、本大会への出場を果たすことができませんでした。2016年から続いていた本大会出場が途切れてしまいました。また、勝つためには何をしなければならないのか、勝ち切るためには何が必要なのか、いくつも課題を残した試合でもありました。覇気がなく、ここぞという時に力を発揮できない現在のチームを来年春季までに、勝てる、元気のあるチームに作り替えて出直すと決意した次第です。

年が明けて2か月後の3月、2016年以来の春季東京都大会一次予選出場です。初戦から本大会出場がかかるB代表決定戦で、相手は立教池袋です。1回表、先発のエース島田悠之介(2年)は、二死後からヒットを打たれ、四球を与えるなど、やや不安定な立ち上がりでしたが、0点に抑えました。2回裏、この回先頭の5番打者大友陸空(3年)が四球を選び出塁、その後一死満塁となり、9番打者島田のショートゴロの間に1点、続く1番打者井上将(2年)のレフト前ヒットで1点を加え、2対0としました。

5回裏、この回先頭の2番打者佐久間淳大(3年)がセンター前へヒットを放ち出塁、盗塁して無死二塁とし、一死後、4番打者豊田俊治(3年)のレフト前ヒットで1点、二死一、二塁から7番打者渡辺周(3年)のセンター前ヒットで1点を追加し、4対0、この試合の主導権を握りました。6回から先発の島田をリリーフした岸野帆那海(3年)は、1点を失ったものの要所を締め、相手打線を散発3安打に抑えました。結果、4対1とし本大会への出場を決めました。

年度が変わった4月、春季東京都大会本大会が始まりました。1回戦の相手は八王子北、八王子対決です。1回、2回と1点ずつを取り2対0とし、5回、6回にも1点ずつを取り4対0としました。八王子の打線は6回終了時点で、長打を含む7本のヒットを放ち、相手先発のエースピッチャーを攻め立て、この試合の主導権を握るかに見えました。しかし、7回表、先発ピッチャーのエース島田悠之介(2年)が相手打線につかまり、3本の二塁打を放たれるなど一挙4点を取られてしまい、4対4、同点とされてしまいました。ピッチャー島田は、6回からボールが先行するなど球数が多くなりました。9回終了時点で同点のため、規定により10回からタイブレーク、互いに無死一、二塁からの攻撃となりました。10回表、8回から登板していた志民虎太郎(3年)がピリッとせず、一死は取るものの2本のヒットを打たれて、2点を取られてしまいました。10回裏、この回先頭の6番大友が四球を選んで無死満塁とし、続く7番打者伊藤幹(3年)のセンターへの犠牲フライで1点を返しますが、8番打者佐久間淳大(3年)に代わって打席に立った樋口真優(3年)は三振、続く代打大森友輝(2年)はファーストゴロでゲームセット。結果、5対6で惜敗しました。

7月6日(土)、第106回全国高等学校野球選手権大会東・西東京大会開会式が神宮球場で行われました。1回戦の相手は都立西。この試合投打がかみ合い、7対0の7回コールド勝ち、次へ駒を進めました。2回戦の相手は法政です。7回までに4点を取りこの試合の主導権を握っていましたが、9回表、相手打者が、疲れが見えてきた先発ピッチャーのエース志民虎太郎(3年)を攻め立てて2点を返しましたが、結果、4対2で勝利し、次へ駒を進めました。続く3回戦の相手は実力校の佼成学園です。1回表、先発ピッチャーのエース志民虎太郎(3年)の立ち上がり相手打線が攻め立て、3番、4番打者に連続二塁打を放たれるなど打者一巡で3点を取られ、先制されてしまいました。2回表も、リリーフした島田悠之介(2年)が、3本のヒットを打たれるなど2点を失い、0対5、この試合の主導権を相手に握られてしまいました。2回に島田をリリーフした古山球道(2年)が、相手打線を7回まで散発3安打に抑え、味方の反撃を待っていました。すると、4回と6回の得点チャンスにヒットが出て、1点ずつを返して2対5としました。9回表、8回からリリーフした佐藤順成(3年)が、この回の先頭打者に内野安打で出塁されると、次打者の送りバントで一死二塁とされてしまいました。ここで岸野帆那海(3年)がリリーフ、次打者を三振に仕留めるも、続く打者にヒットを放たれて1点を追加され、2対6となりました。9回裏、相手先発のエースピッチャーに疲れが見え始め、一死後、7番打者の大久保颯翔(3年)が四球を選んで出塁すると、続く8番打者渡辺周(3年)がセンター前へヒットを放ち一死一、二塁とすると、代打田中将基(2年)がレフト前へヒットを放ち1点を返す。さらに左翼手のエラーで渡辺、田中も生還して3点を取る。その後、二死満塁として攻め立てるが、5番打者樋口真優(3年)が変化球を空振り三振してゲームセット。結果、5対6で負けてしまいました。

現在の部員数は、現役を退いた3年生25人を除いて、2年生20人、1年生24人、そして女子マネージャー2年生3人、1年生4人の計51人です。2年生の新井唯斗を主将とする新チームは、今夏の西東京大会での悔しい敗戦後、投手力はもちろんのこと打撃力や守備力のレベルアップ、部員一人ひとりのレベルアップなどを図り、練習内容をより充実させて、火曜日を除く6日間、日が暮れるまで練習に励んでいます。さらに、8月中旬は、例年通り関西遠征に出かけて、大阪桐蔭、履正社、天理など

の強豪校を相手に練習試合を重ね、実戦力も磨き上げてきました。

2024(令和6)年度の秋季東京都大会は、9月7日から一次予選(ブロック予選)が始まり、わが野球部は、一次予選を勝ち上がって本大会出場を決めました。9月30日の抽選会を経て、10月5日から本大会が始まり、熱戦が繰り広げられます。自分たちも絶対に甲子園に行きたいという2年生メンバーに、実力派ぞろいの1年生が加わった新チームが、これからの大会で大いに躍動します。甲子園“1勝”をめざして、甲子園でバックネットを背にして校歌を歌うことをめざして、『必勝 ありんこ軍団』を合言葉に、指導者、選手、ベンチ、スタンドが一体となった「全員野球」で各大会に臨む所存でございます。

今後とも、同窓会の皆様方には相も変わらぬご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

《戦績》

◇2023(令和5)年度 秋季東京都高等学校野球大会 一次予選

第21ブロック 1回戦 2023.9.10 於：八王子高校柚木野球グラウンド

東海大高輪台 2 0 0 0 0 0 0 0 2

八王子 0 0 2 3 0 0 1 0 × 6

投手—捕手：佐藤[順](2年)，岸野(2年)—豊田(2年)

◇2023(令和5)年度 秋季東京都高等学校野球大会 一次予選

第21ブロック B代表決定戦 2023.9.16 於：八王子高校柚木野球グラウンド

聖パウロ学園 0 5 0 0 1 0 1 7

八王子 0 0 0 0 0 0 0 0 (7回コールド)

投手—捕手：佐藤[順](2年)，浜辺(1年)，岸野(2年)—豊田(2年)

◇2024(令和6)年度 春季東京都高等学校野球大会 一次予選

第21ブロック B代表決定戦 2024.3.20 於：八王子高校柚木野球グラウンド

立教池袋 0 0 0 0 0 1 0 0 1

八王子 0 2 0 0 2 0 0 0 × 4 **[本大会出場へ]**

投手—捕手：島田(2年)，岸野(3年)，志民(3年)—豊田(3年)

◇2024(令和6)年度 春季東京都高等学校野球大会 本大会

1回戦 2024.4.3 於：スリーポンドスタジアム八王子

八王子北 0 0 0 0 0 0 4 0 0 2 6

八王子 1 1 0 0 1 1 0 0 0 1 5 (10回タイブレーク)

投手—捕手：島田(2年)，岸野(3年)，志民(3年)—豊田(3年)

◇第106回全国高等学校野球選手権大会 西東京大会

2回戦 2024.7.13 於：スリーボンドスタジアム八王子

西	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八王子	0	0	0	3	2	0	2	×	7

(7回コールド)

投手—捕手：島田(2年), 佐藤(3年)—豊田(3年)

◇第106回全国高等学校野球選手権大会 西東京大会

3回戦 2024.7.17 於：スリーボンドスタジアム八王子

法政	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
八王子	1	0	2	0	0	0	1	0	×	4

投手—捕手：志民(3年)—豊田(3年)

◇第106回全国高等学校野球選手権大会 西東京大会

4回戦 2024.7.18 於：コトブキスタジアム (旧名：市営立川球場)

佼成学園 3 2 0 0 0 0 1 0 1 6

八王子 0 0 0 1 0 1 0 0 3 5

投手—捕手：志民(3年), 島田(2年), 古山(2年), 佐藤[順](3年)、岸野—豊田(3年)

同窓会役員及び同窓会選出法人役員名簿

令和6年10月1日 現在

◇八王子学園同窓会役員

役職	氏名	卒業回	卒業年
会長	山田 実	高25回	昭48年卒
副会長	根本 明	高16回	昭39年卒
会計	武藤 富美子	高20回	昭43年卒
〃	池上 洋平	高59回	平19年卒
理事	田中 克子	高14回	昭37年卒
〃	佐藤 忠雄	高20回	昭43年卒
〃	小熊 雄大	高70回	平30年卒
監事	坂本 利男	高8回	昭31年卒
〃	長谷部 建司	高16回	昭39年卒

◇八王子学園法人役員

役職	氏名	卒業回	卒業年
理事	山田 実	高25回	昭48年卒
〃	根本 明	高16回	昭39年卒
評議員	★山田 実	高25回	昭48年卒
〃	田中 克子	高14回	昭37年卒
〃	★根本 明	高16回	昭39年卒
〃	長谷部 建司	高16回	昭39年卒
〃	武藤 富美子	高20回	昭43年卒
〃	佐藤 忠雄	高20回	昭43年卒
〃	池上 洋平	高59回	平19年卒

※令和7年4月1日、新寄附行為施行に伴い評議員の内、山田・根本
両名（★）は評議員を辞任する。

八王子学園同窓会

事務局

〒193-0931

東京都八王子市台町4-35-1

八王子学園八王子中学校・高等学校内

TEL 042-623-3461

FAX 042-626-5646

URL <https://www.hachioji.ed.jp/>